

# RV016、RV042、RV042G および RV082 VPN ルータの IPv6 遷移

## 目標

Internet Protocol ( IP ) バージョン 6 ( IPv6 ) 遷移は別のバージョン 4 ( IPv4 ) ネットワークを渡って IPv6 ネットワークに Internet Protocol ( IP ) 通信する属するホストを助けます。 IPv6 遷移は IPv4 ヘッダの中の IPv6 パケットのカプセル化によって一般に実現します。 VPN ルータ 使用 IPv6 遷移のための 6to4 メカニズム。 このメカニズムは IPv4 インターネットがネットワークによって宛先 IPv6 ネットワークと内部 IPv6 ネットワークを接続します。 このメカニズムは IPv4 アドレスの 16 進法形式と 2002 年を付けることによって変換 IPv6 アドレスプレフィックスを、含みます。 それから IPv6 パケットは IPv4 ヘッダでカプセル化され、 IPv4 インターネットがネットワークによって送信されます。 この資料に RV016、RV042、RV042G および RV082 VPN ルータの IPv6 遷移を設定する方法を説明されています。

## 適当なデバイス

- RV016
- RV042
- RV042G
- RV082

## [Software Version]

- v4.2.1.02

## IPv6 遷移の設定

注: IPv6 移行の設定が Dual-Stack IP に IP モードを変更しなければならない前に他ではエラー Message ウィンドウは Dual-Stack を変更するパスをようで、表示します。 知るために IPv6 のための Dual-Stack を設定する方法を *RV016*、*RV042*、*RV042G* および *RV082 VPN* ルータの高度 *IPv6* ルーティングの技術情報設定を参照して下さい。

ステップ 1.Log は Web コンフィギュレーションユーティリティに > **IPv6 遷移** 『Setup』 を選択し。 *IPv6* 遷移ページは開きます:



呼び出します。 6to4 IPv6 遷移を有効にするために有効 **6to4** トンネル チェックボックスをチェックして下さい。 それは IPv4 パケット アドレスのような IPv6 パケット アドレスの交

換のためのトンネルを確立します。

注: IPv6 遷移はデフォルトで有効になります。

ステップ 3. 設定を保存するか、または設定の変更を取消するために『Cancel』をクリックするために『SAVE』をクリックして下さい。